

# 掘ったほ!

## 下関 2021 改

令和4年1月22日(土)～2月27日(日)

※新型コロナウイルス感染症などの影響によっては、臨時休館や開催期間が変更となる可能性があります。  
※開館状況などにつきましては、下記 QR コードから当館ホームページで確認いただくようお願いいたします。



3Dものづくり技術から作製した  
『さわれる考古資料』を初公開!!



上げ安岡遺跡



上げ安岡遺跡

【会期中のイベント情報】 ※詳細は裏面または当館ホームページをご覧ください!!

- ①展示解説会：開催期間中の毎週金曜日(10時～11時/14時～15時)
- ②文化財講座：1月29日(土)「恐竜が生まれ暮らした下関 ～卵化石と地層から推測する恐竜時代の光景～」  
：2月26日(土)「有富中尾遺跡の中近世墓」

※新型コロナウイルス感染症の状況によって、急遽中止となる場合がございます。あらかじめご了承ください。



# 掘ったほ！下関 2021 改

## 発掘速報展『掘ったほ！下関 2021 改』とは・・・？

発掘速報展『掘ったほ！下関 2021』は、令和3年7月31日から開催した展覧会です。当初の会期は、9月26日までの予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、やむなく8月26日以降は臨時休館となり、十分にご観覧いただくことができませんでした。そこで、『掘ったほ！下関 2021』の展示内容を一部リフレッシュし、改めて開催することとしました。

## 今回の展示の見所（ポイント）は・・・？

『掘ったほ！下関 2021 改』では、綾羅木郷台地遺跡（明神地区）出土の人面土製品や梶栗浜遺跡出土の弥生土器（土器棺）をスキャニングし、3Dプリンターで作製した「さわれる考古資料」のコーナーを新たに加えています。

考古資料の特徴について、視覚だけでなく触覚からどのような気づきや発見を得ることができるのか、ぜひ、さわって確かめてみてください！



## — 会期中のイベント情報 —

①展示解説会 ※学芸員が速報展のみどころを解説します。  
毎週金曜日（1月28日／2月4日・11日・18日・25日）  
10時～11時、14時～15時 各回5名程度（事前申込先着順）  
※希望日前日の17時までに直接受付窓口か電話で申込

### ②文化財講座

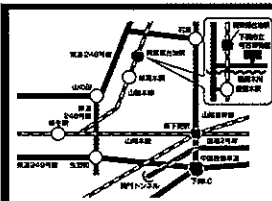
1月29日（土曜日）

演題：「恐竜が生まれ暮らした下関～卵化石と地層から推測する恐竜時代の光景～」  
講師：今井 拓哉 福井県立大学 恐竜学研究所 助教

2月26日（土曜日）

演題：「有富中尾遺跡の中近世墓」  
講師：阿南 翔悟 下関市教育委員会 教育部 文化財保護課 副主任

※両日ともに 10時30分～12時／14時～15時 30分に開催  
聴講料 300円、各回 25名（事前申込先着順）  
※前日の17時までに直接受付窓口か電話で申込



【車でお越しの場合】  
県道248号線沿い、中国自動車道下関ICから約20分  
【電車でお越しの場合】  
JR山陰本線 梶栗郷台地駅から徒歩約5分  
JR山陰本線 綾羅木駅からタクシーで約3分（徒歩約15分）  
【バスでお越しの場合】  
「郷台地駅入口」バス停から徒歩約5分